



学校教育目標 「気づき、考え、実行する子どもの育成」
「進んで学ぶ」 「自分も友達も大切にする」 「元気いっぱい何事にもチャレンジ」

○ 時の流れの速さを実感しております。

3学期が始まったかと思うと、あっという間に2月の中旬を過ぎました。今年度のことをまとめながら、来年度に向けての計画を進めているところでもあります。各ご家庭でも、新小学校1年生や新中学校1年生は、来年度に向けて制服や体操服を購入したり、どんなことをがんばるかなどお子さんと話をされたりしているのではないのでしょうか。新しい生活を、わくわくしながら待っているときはとても楽しくなりますね。

○ VS 週間、VS 活動みんなでがんばりました。 (*VS…ボランティア サービス)

今年度最後のVS週間。一人一人が考えて、しっかりと取り組みました。VS週間の取り組みについて、児童にインタビューをしたら、「みんなと一緒にできて楽しかった。」「募金活動もできてよかった。」「一生懸命に頑張った。」「あまりできなかった。」「みんな頑張っていたけれど、自分自身は十分にできたとは言えなかった。次回もっと頑張りたい。」と回答が返ってきました。学年の掲示板にも一人一人の取り組みについての振り返りが掲示されています。それを読むと、精いっぱい取り組んだ児童がほとんどでした。一方で、もっと頑張れる自分を考えて、さらに頑張りたいと思っている児童がいることに、成長を感じました。素晴らしいです。気付いたことですが、VS活動=掃除と捉えている児童が多かったです。まだまだ色々な活動が考えられます。他にどんな活動があるか考えて、行動につなげられたらVS活動もさらに充実してくると思いました。次が楽しみです。



○ 石川県能登半島の地震被害の方へのお見舞い 募金活動実施しました

先日の全校集会で6年生から、石川県能登半島の地震で災害にあわれた方々の助けにするために、募金活動をするため、中小の皆さん協力をお願いしますと呼びかけがありました。チラシ配布もありました。そして、2月5日から2月9日までの1週間、募金活動を行いました。朝の時間に昇降口に立ち、募金を呼びかけました。中には、“待ってました”とばかりに募金を持参してくれた児童もいました。また、毎日、募金をしてくれた児童もいました。児童の呼びかけで、児童と先生たちみんなに助け合いの気持ちが広がり、被災地にこの気持ちを届けることができます。先日、集計したところ 23,000円も集まっており、驚きました。皆さんご協力ありがとうございました。今回、募金をしようと呼び掛け、動いてくれた6年生、素晴らしいです。自分たちで、何が必要なかと考え、実行することができる、これが中小で育てたい児童の姿です。



○ 10歳を祝う会・素直に気持ちを伝えた4年生

2月7日(水)に4年生の10歳を祝う会を開催しました。例年のように、中川副公民館をお借りして、まちづくり協議会会長 江口 善己 様 御臨席のもと保護者様と一緒に祝いすることができました。すべての児童が、自分の夢と保護者への感謝の気持ちを精いっぱい発表することができました。練習の時の姿と違い、とても緊張した感じで声が震えている児童もいました。しかし、最後までしっかりできました。呼びかけや歌も全員で息を合わせて大きな声で歌うことができました。最高の出来だったと思います。この10歳を祝う会をすることで、児童はこれまでの自分のたどった道を振り返ったり、これから進む道をじっくりと考えたりします。その中で、自分を支えてくれた保護者や家族に感謝し、その思いを自分の言葉で伝えようとしています。これは、成長の段階においてとても重要なことと考えています。会では、児童と保護者様との手紙の交換がありました。読みながら、目に涙を浮かべたり、静かに微笑んだり、号泣したりする姿が見られ私も心がジーンとしました。時には、それぞれの思いを言葉や文字にして伝えることはとても大切なことと改めて思いました。



○ 健康委員会の朗読「いのちをいただく」

2月5日(月)の朝の時間に、健康委員会の皆さんが「いのちをいただく」という本を朗読してくれました。この日はオンラインで実施しました。交代でパソコンの前に立ち、自分の場所を読みます。一生懸命練習してきたので、あまり詰まることなく読み進めることができました。内容では、心がずきんとする場面があり、聞いている児童たちも「いのちをいただく」ことの意味を再度考える時間になったのではないかと思います。

私たち人間は食べることで、栄養を自分の中に取り入れます。そして、食べたもので体が作られ、安定した心の状態が維持され、命をつないでいます。食べなければ私たちは生きていくことができないのです。様々な生き物のいのちをいただいて自分のいのちをつないでいるのです。そのことに感謝して、しっかり食べてほしいと思っています。



○ ふるさと交流ボランティア活動表彰式

以前学校だよりでお知らせしました標記の表彰式が2月1日(木)に校長室で行われました。環境委員会とJRC委員会の委員長さんに代表で賞状を受け取っていただきました。委員長さん、副委員長さんの受賞の感想には、これまで続けられた先輩方への感謝がありました。この先も、地域の皆さんとこの活動を続けていきたいと思っています。

